

公益社団法人宇都宮青年会議所  
2015年度 第6回 理事会議事録

日 時：2015年 6月 29日 (木) 19:00～22:00

場 所：コンセーレ 小ホール

出席者：

- ( 理 事 長 ) : 須山 (敬称省略 以下同)  
( 直 前 理 事 長 ) :  
( 副 理 事 長 ) : 澤畑、福田(之)、廣田、太城、中島  
( 専 務 理 事 ) : 金  
( 監 事 ) : 安野 篠崎  
( 担 当 常 任 理 事 ) : 羽石、飯野、鈴木  
(日本JC委員会特別委員長 :  
( 会 員 拡 大 特 別 委 員 会 ) : 小瀧  
( 法 令 会 計 審 査 局 局 長 ) : 豊崎  
( 事 務 局 局 長 ) : 飯沼  
( 委 員 長 ) : 辻、渋谷、篠原、増淵、宮林、福田(弘)、山田、  
木村、飯塚  
( 局 次 長、副 委 員 長 ) : 間島、金田、柿沼、相田、菊地、中嶋、板林、  
佐藤、林、吉田  
( 準 理 事 会 構 成 員 ) : 齋藤、加賀田、亀井

1. 開会宣言 <金> (役職名省略 以下同)
2. JCI クリード唱和 <金田>
3. JCI ミッション並びにJCI ビジョン唱和 <宮林>
4. JC 宣言文朗読並びに綱領唱和 <小瀧>
5. 関東地区宣言唱和 <菊地>
6. 出席者の確認 <飯沼>
7. 議事録作人並びに議事録署名人の指名  
議事録 <総務委員会>  
議事録署名人  
篠崎 達彦  
安野 嘉政
8. 前回議事録の確認 <金>
9. 議題並びに資料の確認 <飯沼>

まずは6月、法令会計例会、豊崎局長をはじめとする局次長のお二人、大変お疲れ様でした。はじめての例会ということで、動員の部分や講師との打ち合わせ大変だったと思いますが、来てくれた方、大変喜んでいたと思いますし、県内のJCの理事長の方々、何人かいらしていただきましたけれども、非常に中身はよかったと言っておりました。孫子の兵法が好きな方が集まったのかなと思っております。小山の鈴木理事長、黒磯那須の理事長も非常に中身はよかったと言っておりましたので、ここで伝えておきます。ちょっと順番前後しますが、ASPACですね、6月の10日から15日まで行かせていただきました。渉外委員会の皆さんにはアテンドをなど、ご苦労を掛けました。ありがとうございました。中身はいろいろあったわけですが、お伝えするところは、やはり、国際の機会に触れるというところですね。行こうとすると物理的などころや、金銭的な負担というところが関わってきて、なかなか来づらいものがあるとは思いますが、勇気を振り絞ってもらいまして日程を空けていただいて、行ってみると得られるものが大きいと思いますし、日本JCに出向している中島副理事長など、本当に活躍していましたので、本当に頑張っていたなという印象です。来年は台湾ですね。台湾がASPACの地であります。その次はモンゴルと聞いております。是非ともその機会に恵まれた方は参加をしていただきたいと思います。よろしくお祈りします。あと、来月サマコンがあります。専務や渉外の皆さんからお声掛けしているところではありますが、日本JCの最大の発信の場であるところで、様々な学びの場が用意されているというふうになっております。是非ともですね、横浜はそう遠くはないと思いますので、時間を空けていただいて、LOMナイトにも参加をしていただけたらなと思います。是非とも中島副理事長が行っている、日本最高会議のフォーラムもごさいますので、みんなで応援にいけたらなと思っております。そして、本日次年度案件ということで、第50代の理事長が決まっていくわけでありまして。中島君が、その中で承認されていくというふうに感じております。中島君に置かれましては、委員会から、ここまで、非常に駆け抜けて来た人材だなというふうに思っています。その審議の時に、また一言話をさせていただけたらなと思っております。本日もいろんな議案が出ています。日程の方も詰まっております。明日も宮まつり出向者会議ですね。体の方ご自愛なさって進んでいただけたらなとおもいます。結びとなりますが、先ほどルームの方で、拡大の入会候補者の方と面談をしてきました。本日6名の入会候補者の議案が上がっております。本日可決をいただければ、23名となります。30名の目標に大分迫ってきたところでありまして。拡大も一名、一人ひとりの積み上げだと思っておりますし、一人ひとりの声掛けだと思っております。宮まつりが近づいてくる中でLOMが一体となって盛り上がって来たという機運がありますので、是非とも最後までビジター候補者、入会候補者を当たっていただけたらと思います。本日、最終最後までよろしくお祈りします。ありがとうございました。

### 11. 直前理事長挨拶

公務にて欠席のため割愛

### 12. 役員報告

総務委員会	辻委員長より委員会議事録、対外発信文書の説明 理事会アジェンダの説明
宮まつり委員会	中嶋副委員長より出向者会議、天皇祭の案内
法令会計	間島局次長より例会参加メンバーへのアンケート協力の案内
渉外委員会	渋江委員長よりサマコン案内

13. 審議事項

審-1 3月 研修例会 開催報告並びに決算（案）承認の件

審議資料に基づき、増渕委員長より報告文の読み上げ

<須山> 柿沼副委員長何処がきつかったですか。

<柿沼> まずは、講師が決まらなかった点が一番きつかったです。あとは自分事なのですが、告知期間中に入院してしまい委員会メンバーにご迷惑をかけたことです。感謝しております。他の委員会の方々にも申しわけなく思っております。

<須山> 数字的目標に対しては達成できたとおもいますが、いろいろ問題点はあったかなと思っております。その中で次年度引継ぎの中身についてご意見お持ちの方がいましたら、右手挙手にてお願いします。

<須山> なきようですので、評決に移ります。3月研修例会開催報告並びに決算（案）承認の件、賛成の方、白票の方、反対の方、事務局長評決をお願いします。

<飯沼> 全会一致でございます。

<須山> 全会一致をもちまして、第一号案件可決とさせていただきます。

<須山> 増渕委員長大変お疲れ様でした。次の11月例会への意気込みを聞かせてください。

<増渕> 3月例会を委員長としてはじめてやった例会ですので、いろいろ勉強になりました。それを11月に活かしていきたいと思っております。また、次回例会もメンバーと一丸となって頑張ります。

<須山> 3月の研修例会は私たち2015年度の宇都宮JCのはじめての公益の例会になったわけであります。その中で掲げた目標を達成した増渕委員長をはじめとする研修例会メンバーの皆様、大変立派だと思います。お疲れ様でした。11月例会も期待します。頑張ってください。

審-2 7月 メディア例会 開催計画並びに予算（案）承認の件

審議資料に基づき、篠原委員長より変更点の読み上げ

<加賀田> 本日審議いただいております7月のメディア例会ですが、5月のPR例会とは、また動きを変えまして、クラウドファンディングという時代としては、先を行っているものに関して皆様にご存知いただくことで、町づくりに対す

る意識を高めてもらいたい。そういうことを目標として例会として作らせていただきました。クラウドファンディングは町づくりとは違うという意見もいただいておりますが、市民の皆様、こちらのどこかで町づくりをと持っていると思われれます。それを活気させるような例会ということで、作らせていただいておりますので、慎重なるご審議よろしく申し上げます。

<須山> 福田委員長いかがでしょうか。

<福田(弘)> 特段ございません

<須山> 渋江委員長いかがですか。

<渋江> チラシの配布先リストですが、クラウドファンディングの縮図をみますとプロジェクトの議案者、クリエイター、出資者である企業家のトライアングルだとも思います。需要のバランスが非常に重要だとも思います。そういった場合に配布先を、そういう観点から細かいところまで配布した方が、効果があるとも思います。追加をお願いします。

<須山> ぎりぎりまで委員会で揉んでください。

<須山> それでは、評決に移ります。7月メディア例会開催計画並びに予算(案)承認の件、賛成の方、白票の方、反対の方、事務局長評決をお願いします。

<飯沼> 全会一致でございます。

<須山> 全会一致をもちまして審議可決とします。では、篠原委員長、意気込みを。

<篠原> 審議ありがとうございます。7月メディア例会としまして、クラウドファンディングの講演会です。わたくし共で懸念しているところは、まず、町にクラウドファンディングというものが浸透してないという現状があります。動員につきましては足で稼ぐという状況になってくるとおもいます。みなさま一人でも多くの動員のご協力をよろしくお願い致します。

### 審一 3 第113回通常総会 開催計画並びに予算(案)承認の件

#### 審議資料に基づき、辻委員長より変更点の読み上げ

<須山> 総会案件ですので、審議対象資料に不備がないかを確認いただければと思います。

<辻> 今回7月総会、1月から数えまして3回目になります。毎回のことながら委任状であったり、出席のお願いであったり連絡させていただいております。今回の7月総会につきまして、委任状回収など、1週間早まっておりますので皆様ご協力をお願いします。

<須山> 第113回通常総会開催計画ならびに予算（案）承認の件、賛成の方右手挙手にてお願いいたします。白票の方、反対の方、事務局長評決お願いします。

<飯沼> 全会一致でございます。

<須山> 全会一致にて可決します。

#### 審一 4 9月 青少年ダンス事業 開催計画並びに（案）承認の件

##### 審議資料に基づき、相田副委員長より変更点の読み上げ

<齋藤> 審査員の方と、司会の方がダンスよりの方が多いのかなとおもいます。当日ダンス以外の出場者の方々に出た後の感想とか、出てよかったなど思えるようなフォローが必要だとおもいます。

<鈴木> 司会者をメグローサさん、黒澤さん、なぜ二人にしたのかを教えてください。

<相田> メグローサさんは宇都宮J.Cの例会に来ていただいている実績もありますし、司会もやっていて、宇都宮にゆかりのある方ですので選定しました。黒澤さんは審査委員の紹介と、ちびっこダンスの司会なども経験していますので司会として申し分ないと思い選定しました。

<鈴木> であれば、一人でもいいとおもいますが、二人にした理由を教えてください。

<相田> 紅白に分かれるので赤チーム女性、白チーム男性という設えを考えております。そうすることによって掛け合いができますので二人にしました。

<鈴木> 黒澤さんはお金がかからないんですね。

<相田> はい。

<須山> 紅白に分かれてやるというのは何処かに記載されていますか。これから委員会の方でけんとうしてやっていってください。

<飯塚> 今回アンケートを作られているとおもいますが、参加者向けのアンケートのみになっていると思うのですが、一般に来た方のアンケートを取る予定はありますか。

<相田> 参加者と参加者の代表の方を対象に、青少年を育成するということを基にアンケートを取ります。

<鈴木> 一般来場者にもアンケートを取らないとダメだと思います。

- <相田> 対応させていただきます。
- <鈴木> 参加者用のアンケートと一般来場者用アンケートを取らないとまずいので、このまま同じもので行くのか、別々に作るのかで、別の資料が必要になってくると思います。
- <相田> お時間いただければ、理事会中に作らせていただきますが、いかがでしょうか。
- <須山> ということは、常任、これ取り下げますか。
- <羽石> 取り下げというか、一時中断をお願いします。
- <須山> 審議－４は一時棚上げし、閉じさせていただいて、協議事項の５番の後に入れさせていただきたいとおもいますので、そこまでをお願いします。
- <金> それでは、一議案棚上げということで、協議事項に移らせていただきます。いったん休憩いれましょうか。ただいま、１９時５６分ですので、２０時５分より再会させていただきます。

#### 14. 協議事項

##### 協－１ 8月 宮まつり例会 開催計画並びに予算（案）について

木村委員長より２回目の上程のため、変更点の読み上げ

- <金> ご意見ご質問はございますか。
- <柿沼> まだ確定していなかもしれませんが、宮っこパレードのバルーンのことを具体的に教えてください。
- <木村> 宮っこパレードのバルーンですが、こちら、各参加幼稚園、保育園に事前にバルーンを書く場所を指定し、バルーンを事前に用意していただいて、そちらに幼稚園の先生に取りに来ていただきます。また、入場の時に保護者と入場するので園児一人にバルーンを持っていただき、掛け声と同時にバルーンを一気に上げます。バルーンは電線とか引っかかるという問題もないです。バルーンの色は宮まつりにちなんでオレンジです。
- <須山> 反省会も新しい取り組みだとおもいます。対象は誰ですか。
- <木村> 反省会は各団体行っておりまして、我々JCは行った時がないので、JCの目線でみえるものがあるとおもいます。我々宮まつり委員会ではみえないところを146名の人数で見えるところがあるとおもいます。感じたものを上げて貰って、全体ですり合わせ、反省会をすることによって、次年度、よりよいふるさと宮まつりが開催できればと思っております。

<須山> 全員が担当ということですか。となると、各担当の代表によってとありますが、中身がちょっとずれていると思います。もう少し反省会をどのようにおこなうかということ委員会を揉んでください。けっこうこれは新しい試みで、大ホールいるのかなと思いましたが、みんな呼ぶなら大ホールくらいはいるのかなと思いますが、みんな集めるなら、しっかり中身を固めてもらい、本年の工夫と効果に書いたほうが良いと思います。何が目的で、どういう効果がえられるかを書くことによって、次年度に引き継げるとしますので、しっかり、その辺を記載してください。反省会のタイムスケジュールはあると思いますが、資料なんかも、どういうものを皆さんに求めるのかを、しっかり話をするのであれば、是非とも必要だと思いますので、そのあたりを構築していただければと思います。宮まつり委員会、忙しい時期になって来たと思いますが、是非とも万パーを鼓舞しながら進めていただければと思いますし、また明日もよろしくお願いします。

#### 協一 2 第3 1回わんぱく相撲全国大会 開催計画並びに予算（案）について

協議資料につき宮林委員長より上程文の読み上げ。

<金> ご意見ご質問ある方、おりますか。

<亀井> 陽南道場の日程がメールできまして、応援に駆け付けたいと思いました。この議案の中に、そういった参考資料があるといいと思いました。意見です。

<須山> そうこうかいて決めましたか。

<宮林> 最近はやらないそうです。

<須山> はい、わかりました。

#### 協一 3 8月 50周年準備例会 開催計画並びに予算（案）について

協議資料につき吉田副委員長より上程文の読み上げ。

<金> ご意見ご質問はございますか。

<篠原> 事業目的の部分が、あまりじっくりこないで、わかりやすく説明お願いいたします。

<吉田> わかりやすく言いますと、本年は49周年になりますが、理事長所信から、人の歴史の運動を検証してよりよいものを作るにはどうしたらいいかということがあります。これからよりよいものにするために、メンバーどうして気持ちを高ぶらせて、意見を出し合ってよりよいものを作る。ということです。

<篠原> そのよりよいものとはなんですか。

- <吉田> よりよいものとは、過去48年いろいろな運動が展開されてきました。しかし、時代が変わり、われわれもその時代のニーズに合わせて、いままでより進化したものを作りあげるといふ意味でとらえてください。
- <金> 事業概要の参考資料の部分で審議対象資料にあたいするのではないかと思う資料が乗っています。アンケートとか審議対象資料になるので、その辺の見直しをお願いします。
- <木村> 質問です。飲食をとということですが、どのタイミングでお酒などの提供をされますか。
- <吉田> 飲食は第二部の意見交換の時から提供になります。
- <木村> 私個人では飲食もありだとは思いますが、92分は長いと思います。その間に潰れる人も出始める気がしますので、飲食を出すタイミングをもう少し委員会でも考えたほうがいいと思います。
- <篠原> 日時が9月の18日ですけど、その時ビジターの動員が10名になっておりますが、私が去年拡大委員会を経験させていただいて、9月にビジター10名はなかなか難しいと思います。どうやって動員をするのか教えてください。
- <吉田> たしかに10名はキツイかもしれませんが、他の例会と違い今回のこの例会は敷居が低く、飲食を含めてという雰囲気なので、挑戦も含めて、楽しみながらみなで意見を出し合える場ですので、拡大委員会のみなさんと理事会構成メンバーの皆様にビジターの動員の協力をお願いしたいという意味も込めて10名を設定しました。
- <金> そうしましたら、参加推進方法にきちんとビジターの記載をしてください。事業概要の3番です。そちらに参加推進方法が記載されてないので、お願いします。
- <渋谷> 質問です。第一部映像放映のところ、歴代理事長インタビューを放映させるとありますが、インタビューの内容と第何代の理事長を訪問するのか、そのあたりの詳細を教えてください。
- <吉田> 次回の理事会までに資料を添付します。
- <渋谷> 歴代理事長ですので、ある程度シナリオを参考資料であげていただければと思います。
- <安野> 事業予算で懇親会費が3,000円で、アルファクラブにお支払する金額が3,500円になっていますが、これの見解を委員会と法令会計に聞きたいです。



- <豊崎> こちら、現在300,000円という事業費と懇親会費381,200円となっております。当初、こちらの事業費を懇親会費に回すとなっておりますが、今回会場費に回させていただいております。金額は約200,000円となります。そちらと合わせて、懇親会費を賄う意味で拝金させていただいております。
- <安野> 見積書は確認していますか。
- <豊崎> はい、しております。
- <木村> 意見交換会の部分で、背景目的を発表するというのが、よくわからないので、教えてください。
- <吉田> 進行役ガイドを決めさせてもらっています。
- <福田(弘)> 捕捉させていただきます。第二部で、私の考える宇都宮の将来と事業というテーマにて、意見交換会となります。この意見交換会の狙いは事業目的にもあります、未来に向けたメンバー意識の昂揚というところにあります。フロアメンバーの皆様自由にJCについて語っていただくというのが第二部ですので、進行役ガイドをつけます。進行役には理事会メンバーの皆様にご協力いただいて、活発な意見交換になるように、こちらの方書かせていただいております。その中でどういうふうにやっていきたいのかを引き出していきたいと思っております。
- <木村> 90分で意見を吸い上げて背景、目的を作り上げるということですか。
- <福田(弘)> われわれ委員会では淡白な意見が出ると予想しております。その中で進行役が背景、目的、手法というようなかたちになっていくように誘導していただきたいというふうに思っています。
- <木村> ということは背景、目的、手法にこだわらなくても、宇都宮の未来を考えるとであれば、JCのできる活動で何か将来に広げていけるものはないかということでもいいのではないのでしょうか。意見です。
- <鈴木> これ、委員会にてガチンコで背景、目的、手法を作った方が面白いじゃないですか。その方が、人材育成に繋がる気がします。意見です。
- <金> 今回、飲食を伴う、居酒屋の青春を参考にしていると、資料にもありますが、口頭で説明をしていただくと、何故このような手法をとったのかを説明していただくとわかりやすいので、説明をいただけますか。
- <吉田> 飲食を伴う例会、事業に関しては、さよなら例会だけだと思います。言い方は悪いかも知れませんが、お酒を飲んだ方が、エンジンがかかる人もいるとおもいます。そういったこともふまえて、メンバーが楽しく例会に参加しなければメンバーの意識の昂揚しないのではないかと。そういうことを気になり、

居酒屋の青春というものを参考にしてみました。

<木村> 目的に対して背景が作られるのではなくて、背景があって目的、手法が作られるのだと思います。もっとメンバーが来年の50周年に向けて48年の歴史を第一部で読み取るわけですね。第二部でどういうことをやった方がいいのか、理事会に参加できないメンバーがチャンスのある例会だと思います。背景から入っていくのは大変なのである程度背景を作ってもらって、それに対してこういう目的で、こういう手法で作ろうと構築させた方が、メンバーの意識は高まるのかなと思います。委員会に持ち帰っていただき検討してみてください。

<須山> 第二部がみなさん気になっているようで、2つご意見が出ましたね。木村委員長の方からは、もっと柔らかくした方がいいのではないか、鈴木常任からは、もっとカチットした方がいいのではないか。対象を誰にするかだと思います。たとえばこの理事会構成メンバーの中でやるのであれば、鈴木常任のカチットしたやり方でいいのだと思いますが、皆さんも入会したての頃を考えていただいて、背景、目的を一緒に考えましょうとなったら、私だったらうんざりすると思います。何が足りないかをいえば、まず、情報提供が足りないというふうなところだと思います。第一部で過去を振り返るわけですが、第二部でみなさんと考えましょう。ということで、1年目2年目のメンバーはどうしたらいいかわからないなと思います。そこのメンバーをイメージした方がいいのかなと思います。たとえば、こういう事例がありますよというものを示してあげて、たとえば周年を迎えたLOMってあると思いますけど、こういうかたちで未来を示して町が活性化していきましたよ、そのきっかけはJCでしたよというふうな情報提供が多くて、いろいろ考えられる材料がもたらされた中で議論がすすんでいくわけです。これをみると、みなさん考えましょう、引き出しましょうといっても、なかなかうまくいかないのかなというふうにみえますので、是非とも、そこの作りこみっていうものを、次回までに持ってきていただけたらと思います。それがパワーポイントなのか、簡易資料なのかはわかりませんが、このテーブルごとにわかれた時に、しっかり議論が進むような、どのように持っていくのか、ゴールがなかなかみえづらいのだと思います。そこを、情報提供をしっかりしていただけたらと思いますので、そのあたりの作り込をお願いします。また、進行役は誰がやるのですか。

<吉田> 各テーブルの理事メンバーをお願いします。

<須山> そういったシナリオも、まだまだ不足していますし、テーブルの分け方です。どういうふうに分けるのか、委員会ごとなのか、ランダムにするのか、かいてありますか。口頭でもいいので教えてください。

<吉田> 委員会ごとに分けます。

<須山> そうすると、委員会ごとだと沢山くる委員会とか寂しいテーブルも出てくると思いますが、その辺の配慮も足りないなというふうに思います。もう少し

シミュレーションをした方がいいのかなと思います。たとえば拡大委員会は30名いますが、それを3ブロックに分けるのか、拡大の人たちばかりで話が進むのかということもあると思います。そういったところもみえてこないと思いますので、そういったところもしっかり作り込んでください。

#### 協一 4 新入会員認証（案）について

協議資料に基づき佐藤副委員長よりの上程文の読み上げ

<佐藤> 審議格上げの動議をお願いします。

<金> セCONDされる理事の方。羽石常任、鈴木常任、審議格上げの決をとります。全会一致で審議事項2番項に格上げします。

#### 協一 5 2016年度 監事推薦（案）について

協議資料に基づき澤畑副理事長より上程文の読み上げ

<金> ご意見ご質問ございますか。

<羽石> 監事の任期は2年となっております。2015年度新しく信任ということによろしいでしょうか。

<澤畑> さようでございます。

<澤畑> 審議格上げの動議をお願いします。

<金> ただいま審議格上げの動議がなされました。セCONDされる理事の方、右手挙手にてお願いします。飯野常任、山田委員長お願いします。それでは、審議格上げの決を取りたいと思います。賛成の方、反対の方、白紙の方、事務局長評決をお願いします。

<飯沼> 全会一致でございます。

<金> 審議事項6番にいます。

#### 審一 4 9月 青少年ダンス事業 開催計画並びに予算（案）承認の件

審議資料に基づき相田副委員長より追記点の読み上げ

<須山> こちらの資料を審議対象資料23番、対外アンケート資料差し替えになります。よろしくをお願いします。

<福田(弘)> 4番の質問で参加者の身内の方という表現より、関係者の方という表現の方がよろしいと思います。

<相田> 関係者に変更いたします。

<鈴木> 6番に対して8番の対応ですが、今回、この例会をみてどのように感じましたかというのを書いて貰った方がよろしいと思います。

<相田> 6番についてですが、反省点を8番で拾いたいということで、こういうかたちになりました。

<鈴木> これって対外的に関係なくなってしまうませんか。チェック項目ではなく、フリーで書いて貰った方がいいと思います。

<山田> 二番の宇都宮文化会館は正式には宇都宮市文化会館です。またその下の宇都宮文化センターは会社名ですので、栃木県総合文化センターを書いた方がいいと思います。また、5番の質問のところも7番8番同様カッコを使った方がいいと思いました。最後ですが7番の踊りという字が幹事とひらがなが混ざっているので、統一された方がいいと思うのと、最初の選択肢のところだけに読点がついているので、そちらは削除した方がいいかなと思います。

<相田> アンケートの件ですが6番をオープンな欄にしまして、既存の6番7番をカットし新たな8番9番10番を増やします。

<木村> 一番上の参加者アンケートのところの参加者は抜いた方がいいと思います。

<相田> 訂正いたします。

<篠原> 今回のMCは二人ということですが、ポスターにて、載っているのはメグローサさん、のみですが、なにか思惑があるのですか。

<相田> メグローサさんの知名度を踏まえ、メグローサさんのみ載せました。

<篠原> ゲストで呼ばれている、もう一人のMCの方、無料で来ていただいているかたちなので、せっかく宇都宮JCにご協力してくださっている方をないがしろにするのは、どうかと思います。

<相田> ポスターに載るか載らないでないがしろにというのは、個人の判断であると思います。

<羽石> みなさま、貴重な意見ありがとうございます。また、貴重な時間を使わせてしまい申しわけありませでした。今回のこの議案につきましては取り下げさせていただきます。

<須山> 上程スケジュールにつきまして、何処を審議でめざしますか。

<羽石> 7月8日に、審議事項として追加していただきたいです。

#### 審一 5 新入会員認証（案）

審議資料に基づき佐藤副委員長より読み上げ

<須山> 2015年度新入会員認証（案）賛成の方、白紙の方、反対の方、事務局長評決をお願いします。

<飯沼> 全会一致でございます。

<須山> 全会一致をもちまして、審議可決といたします。6名の新しい仲間が増えました。拡大特別委員会より、今後に向けて林さんをお願いします。

<林> みなさまのご協力により、今月6名入会いたしました。まだまだ、われわれが掲げる30名まで、6名足りません。もう半分来てしまいましたので、勝負所である、宮まつりが一つの山場となってくるのかなと思います。引き続き、ご紹介のほう、よろしくをお願いします。必ず達成したいと思いますので、是非、最後までお力添えをよろしくお願いいたします。

#### 審一 6 2016年度 監事推薦（案）承認について

審議資料に基づき澤畑副理事長より読み上げ

<須山> 澤畑敦史くん、羽石匡志くん、福田智弘くん、こちら人事案件ですので、拍手を持って評決とさせていただきます。白紙の方、反対の方、賛成の方、ありがとうございます。

#### 15. 報告依頼事項.

##### 報一 1 2015年度 年間公式スケジュールについて

<金> ご一読ください。

##### 報一 2 2015年度 対外出向者について

<金> ご一読ください。

##### 報一 3 会費納入状況について

<金田> 前後期の未納入者が3名、後期の未納入者が21名いらっしゃいます。こちらにつきましては、納入のお願いメールをしました。遅くとも7月15日水曜日までに納入のほうお願いいたします。

#### 報一 4 特別会員入金状況について

<金田> 1名増えまして、現在76名となっております。

#### 報一 5 6月ビジター報告について

<小瀧> ご一読ください。

#### 報一 6 ビジター名簿について

<小瀧> ご一読ください。

#### 報一 8 その他

特になし

#### 16、監事講評 <安野>

本日は審議案件5件、協議案件5件ということでございましたが、まずは審議案件、新入会員6名ということで、目標に向かって一步一步、一人ひとり積み上げていただけたらと思います。目標達成のため、頑張ってください。協議案件、50周年準備例会ですが、例会を開催することが目的ではなくて、その例会を行うことでメンバーとかにどうなってほしいのかが、あまり議案からみえてこない気がしました。そういったところを、もう一度練っていただいて、来年50周年を開催するにあたってLOMがどうなってほしいというのを、もう一度考えてほしいと、率直に思いました。少々、富山JCと宮崎JCの対話集会の報告をさせていただきます。富山JCなのですが、富山の町自体がコンパクトシティを目指しているということで、ほぼすべてのファンクションが歩いて移動ができる。本当にコンパクトに町が作られている。LRTも実際にみてきましたが、そういう部分は素晴らしいと思いました。宮崎JCですが、ASPACを開いたことがあるということで、すごくコンベンションホールとかがしっかりしていて、箱物と言われる施設が充実している。ただ少し移動に難がある。というところですね。両方のLOMに言えることは、対話集會に真摯に向き合っていて、本当にこの地域で全国大会を開催したいという思いがヒシヒシと伝わってきました。また、全国大会全体会議でも富山JCの長岡理事長、宮崎JCの大平理事長は、対話集會を通じてLOMが一つにまとまったという話をされておりました。どんな事業をおこなっても担当委員会だけがやっている感じだったので、対話集會をやることで、やはり自分の町について色々調べる機会があり、それについて皆が一つにまとまれる。という話をお二人ともされておりましたので、やはり対話集會を開催したことで町が一つなる。全国大会の開催三つの柱の一つに会員の意識の昂揚というのがあります。全国大会を開催する前にそういうものができてしまっているということが、まさに起こっていたということを感じました。先ほどの例会の話も含め、大会を開催することが目的ではなくて、その先に町の主賓の方にどうなってほしいのか、メンバーにどうなってほしいのか、その地域がどうなってほしいかというのを見据えて、われわれも活動していくべきだと思いましたので、一言のべさせていただきます。以上、簡単ではございますが監事講評とさせていただきます。どうもありがとうございました。

#### 17. 閉会宣言

<金>

公益社団法人 宇都宮青年会議所  
2015年度 第6回理事会議事録

議長：( 専務理事 ) 金 克彦

議事録作成人：総務委員会

議事録署名人：篠 崎 達 彦  
安 野 嘉 政